

災害から命を守る

災害時の避難を促す情報の提供について

昨年7月と9月の大雨では町内でも多くの被害が発生しました。幸い、人的な被害はありませんでしたが町内全域で大変危険な状態となりました。命を守る上で重要なことは、安全なところに避難することです。

避難する時期を判断するために町では6月から「避難準備・高齢者等避難開始」、「避難勧告」、「避難指示（緊急）」とあわせて新たに5段階の警戒レベルの情報を提供します。

危険が迫っている程度を理解し、適切な時期に安全なところへ避難して下さい。また、これらの情報だけでなく、自身が周囲の状況から危険と判断した場合、は町からの情報を待たずに避難をしてください。

警戒レベル	避難情報等	住民がとるべき行動	警戒情報相当情報
警戒レベル5	災害発生情報 (市町村が発令)	すでに災害が発生しています。命を守るための最善の行動をとりましょう。	警戒レベル5相当 氾濫発生情報 大雨特別警報 等
警戒レベル4 全員避難	避難勧告 避難指示 (緊急) (市町村が発令)	速やかに避難先へ避難しましょう。 避難所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や自宅内のより安全な場所に避難しましょう。	警戒レベル4相当 氾濫危険情報 土砂災害警戒情報 等
警戒レベル3 高齢者等は避難	避難準備・ 高齢者等避難 開始 (市町村が発令)	避難に時間を必要とするひと(ご高齢の方、障害のある方、乳幼児等)とその支援者は避難しましょう。その他の人は避難の準備を整えましょう。	警戒レベル3相当 氾濫警戒情報 大雨警報 等
警戒レベル2	洪水注意報 大雨注意報 (気象庁が発表)	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。	気象庁、国土交通省、都道府県等が発表 これらは、住民が自主的に避難行動をとるために参考とする情報です。
警戒レベル1	早期注意情報 (気象庁が発表)	災害への心構えを高めましょう。	

災害で犠牲者を出さないために国が大きく方針転換

昨年の7月、9月の豪雨災害をはじめ、被災地では避難勧告等の避難を呼びかける情報が出ていたものの、多くの人が自宅に留まり、土砂に埋もれるなどして犠牲者が発生しました。

この結果をもとに国が検討した結果、従来から行われてきた「行政主導の防災対策を強化する」という方向性を根本的に見直し、住民が「自らの命は自らが守る」意識を持って自らの判断で避難行動をとり、行政はそれを全力で支援するという住民主体の取組強化による防災意識の高い社会を目指す方向に大きく転換します。

行政が引き続き防災体制の強化と的確な避難に関する情報の提供を推進することに変わりはありませんが、住民の皆様は、自分の命は自らが守る強い意志を持ってください。

近年、身近でも数年に一度、数十年に一度といわれる自然災害が頻発するようになり、「これまで大丈夫だった」、「これまで避難したことがない」という経験が通用しない時代になりました。自然が豊かな日南町でもどこでも災害が起こる危険があります。災害が起こる前に安全なところに避難し、犠牲者を出さない社会作りを目指しましょう。

日南町の指定避難所・指定緊急避難場所

施設名	住所	指定避難所	指定緊急避難場所	連絡先
日南町役場	霞800番地		○	82-1111
日南町総合文化センター	霞785番地	○	○	77-1111
山上地域振興センター	笠木304番地	○		82-0933
阿毘縁地域振興センター	阿毘縁1238番地1	○		87-0909
大宮地域振興センター	印賀1516番地	○		87-0911
多里地域振興センター	多里826番地	○		84-0151
石見地域振興センター	上石見723番地1	○		83-0711
福栄地域振興センター	福塚992番地	○		83-0454

※指定避難所とは？

災害の危険がなくなるまで必要な期間滞在し、または災害により自宅へ戻れなくなった場合、一時的に滞在することを想定した施設です。

※指定緊急避難場所とは？

災害の危険から命を守るために緊急的に避難をする場所です。

問 役場総務課 82-1111

